

令和5年5月18日

令和4年度政務活動のあらまし

品川区議会自民党／幹事長 渡辺裕一

品川区議会自民党では、主な政務活動として、政策要望と提案へ向けた調査研究、現場や最前線で活躍する方からのヒアリングなど情報収集、区民への活動報告を軸とした情報発信／広報活動、そして区民に寄り添う区民相談など、所属議員は昼夜を問わず行動して参りました。

令和4年度は、課題や困難もありながら地域の皆さんと行政・議会が一体となって、地域が行う行事も区主催行事も、ほぼ再開へ動き出しが出来た年度でありました。一方で、世界平和を脅かすロシアによるウクライナへの軍事侵攻が暗い影を落とし、その後の物価高騰など区民生活へも大きな負の影響を与えています。

そのような状況をふまえての自民党から区長への政策要望は、大きなテーマとして物価上昇対策、大きな項目として給食費の無償化をはじめとする子育て支援、新庁舎整備計画への提言などがあります。

中でも給食費の無償化は、森澤恭子区長による速やかな取り組みで実現し、また、今後も継続した支援が必要ですが、物価上昇対策では第4回定例会での補正予算成立は政策実現をスピード感を持って示せたものでもあります。

新庁舎整備計画では、区民目線でのわかりやすさ、防災指令拠点、環境にやさしい脱炭素型であること、ユニバーサルデザイン、DXの推進、セキュリティ対策などを強調した要望提案を行いました。

政務調査会での検討を経て、約100項目に絞った区長への政策要望・提案を一部ですが、概要の紹介をいたします。

子育てや学校生活への支援として、「子育て支援券配布や子育てサロン開催など、在宅子育て支援の強化」「自己負担ゼロに向けた出産一時金への支援」「部活動の地域移行への支援」「子どもたちの体験学習を増やす（カヌーやサップ、屋形船乗船による）水辺の環境学習、障がい者スポーツ体験（ボッチャ、ブラインドサッカー、デフスポーツなど）」「スクールカウンセラーやSNS相談を拡充した不登校支援」などです。

次に医療・介護、日常生活への取り組みとして、「介護予防、介護休業の促進、認知症対策の拡充、多様な福祉施設の充実」「带状疱疹の予防ワクチン接種費用助成」「病児保育園の増設と病児保育のネットワークの充実した整備」「ペットと安心して暮らせるまちづくり（動物愛護や保護活動への支援、ドッグラン整備）」などとなります。

議会活動を区民の皆さまへお知らせする広報活動は、最重要の取り組みとして、本会議ごとを基本に、予算要望や予算決定時には特集を組んで作成配布いたしました。

今後も「わかりやすさと身近な品川区議会」をテーマに全力で取り組むことをお約束し、「政務活動のあらまし」報告とさせていただきます。